



報道関係者各位

2015年10月19日
リーバイ・ストラウス ジャパン株式会社

リーバイ・ストラウス ミュージアムにて展覧会を行ったアーティスト、日本初個展開催
サステイナブルな精神を表現したトラッカーを展示



サンフランシスコを拠点に活動するベン・ヴェノムによる個展が、2015年10月30日(金)～11月28日(土)、hpgrp GALLERY TOKYOにて開催されます。キルトアーティストであるベン・ヴェノムは、2015年7月25日(土)～9月13日(日)まで、ドイツ・ブッテンハイムにあるリーバイ・ストラウス ミュージアムにて展覧会を開催し、今回、日本では初めての個展となります。

ベン・ヴェノムは、アウトロー的なイメージとキルトという一見相反する要素で成り立っており、インパクトのあるビジュアルによる攻撃性と、キルトの持つ独特の温かみや安心感、そしてヘヴィメタルやバイカーといった男性的世界感と刺繍という女性的文化など様々な要素が含まれた作品が特徴です。また、作品を制作するにあたり、すでに着用しなくなったジーンズやヘヴィメタルシャツなどのリサイクル素材を使って、ファインアート、クラフティング、カウンターカルチャーの3つの世界を体現したセンセーショナルな作品を生み出すことで知られています。

“私は長年、ボロボロに刻まれ擦り切れたバンドのTシャツの大きな山を捨てることができませんでした。あなたのスレイヤーシャツは擦り切れてしまうと、クールではないって？そう問うてから、私は寄贈された、あるいはリサイクルができるデニム、レザーを含むあらゆる素材を使って作品を発展させていきました。キルトという、一見統一感のある作品にこれらの生地を縫っていくことで、そこにあるパーソナルなストーリーを表現することができます。人それぞれのシミ、破れ、または口紅などが刻まれた作品を観た人は、壮大な歴史の中に織り込まれた自分自身の一部を見つけることができます。機能的なキルトというキャンバスに、それぞれの思い出、夢、そして過去の経験のコレクションが描かれています。”



今回、ベン・ヴェノムの作品として、リーバイス®のトラッカージャケット2点が展示されます。このコラボレーション作品は、地球への負荷を最小限に抑えるべく、環境に配慮した製造工程を実行している両者のサステイナブルな精神が合致し、生まれたものです。

リーバイス®はジーンズ生産から、コミュニティサポートまで、地球への負荷を最小限に抑えるべく、リーバイス®ブランドに関わる全ての人の暮らしをより良いものにしていく為に、様々な活動を行っています。穿かなくなったジーンズを回収し、ただリユースするのではなく新たな価値を創出し次の所有者のもとに青のストーリーを継承するジーンズ回収プログラムをはじめ、地域に非営利団体とパートナーを組み、地域社会貢献を実施しています。また、環境保全活動として、2011年にWater<Less™コレクションを発表。3千万リットル以上のリサイクルした水資源を含む、10億リットルの水資源を節減しました。これらは、160年以上前に創業者であるリーバイ・ストラウスが初めての収入から孤児院に5ドルを寄付したことが始まりで、リーバイス®は160年以上前から地域社会への貢献や、サステイナブルな意識のもと進化し続けてきました。

リーバイス®は、ジーンズのオリジンブランドとして、ひとりひとりが愛着をもって履いてきたジーンズに対する想いを大切に、今後もサステイナブルな精神とともに、デザインを楽しんでいただけるだけでなく、着ることへの誇りを感じて頂ける商品を提供し続けてまいります。

Ben Venom ベン・ヴェノム 「Don't Tread on Me」

日時:2015年10月30日(金)-11月28日(土)

企画協力:Hellion Gallery

会場:

hpgrp GALLERY TOKYO (エイチピージーアールピー ギャラリートウキョウ)

〒107-0062 東京都港区南青山 5-7-17 小原流会館 B1F

03-3797-1507

<http://hpgrpgallery.com>

営業時間:12:00-20:00 (月曜・毎月最終日曜閉廊)



お客様お問い合わせ先

リーバイ・ストラウス ジャパン 消費者サービス 0120-099-501